



養父市での開催は 4 年ぶり！佐渡 裕 指揮によるコンサート

『PAC シーズン・オープニング・フェスティバル in 養父市』

兵庫県立芸術文化センターの専属オーケストラ「兵庫芸術文化センター管弦楽団（PAC）」の新シーズン幕明けを飾る「シーズン・オープニング・フェスティバル」。2026 年 9 月に、国内外からオーディションで選ばれた新メンバーを迎えたばかりの PAC が、世界の一流奏者たちと共に 2026 年 9 月 3 日（木）から 3 日間、養父市に滞在して様々な演奏活動を行い、最終日の 9 月 5 日（土）にやぶ市民交流広場（養父市八鹿町八鹿）で、コンサートを開催します。

コンサートでは、弦・管・打楽器の各セクションによる小編成のアンサンブルから大迫力のオーケストラまで、多種多様なプログラムを予定しています。

また、コンサート前日の 9 月 4 日（金）午後 7 時から、市内 2 カ所でミニコンサートを同時開催します。



©飯島隆



指揮：佐渡 裕（兵庫県立芸術文化センター芸術監督）

兵庫芸術文化センター管弦楽団

- 1 日 時 2026 年 9 月 5 日（土）午後 2 時開演（午後 1 時 30 分開場）
- 2 場 所 やぶ市民交流広場ホール【全席指定席】（養父市八鹿町八鹿 538 番地 1）
- 3 プログラム 【PAC メンバーによる室内楽】
打楽器アンサンブル/コペツキ：蛇の歌
金管アンサンブル/フェルヘルスト編曲：プルチネツラ組曲 第 2.0 より
木管アンサンブル/ドヴォルザーク：管楽セレナード 二短調 op.44 B.77 より 第 1・第 4 楽章
弦楽合奏/バルトーク：弦楽のためのディヴェルティメント Sz.113 より 第 1 楽章

【佐渡裕芸術監督指揮によるオーケストラ演奏】
ショスタコーヴィチ：交響曲 第 10 番 木短調 op.93
※事情により出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 4 入場料 一般 3,000 円、高校生以下 2,000 円
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※託児サービスあり（2026 年 8 月 21 日（金）までに要申込）
▶申込フォーム <https://logoform.jp/form/3Y7J/1532495>

- 5 予約発売 【養父市民先行発売】2026 年 6 月 30 日（火）午前 9 時から
【一般発売】 2026 年 7 月 7 日（火）午前 9 時から
- 6 ミニコンサート 市内 2 か所で、PAC オーケストラのメンバー数人によるミニコンサートを実施します。
ミニコンサートは入場無料ですが、事前に申込みが必要です。

日 時：2026 年 9 月 4 日（金）午後 7 時開演（午後 6 時 30 分開場）

※演奏時間 60 分程度

会 場：（八鹿会場）やぶ市民交流広場 旧グンゼ棟（養父市八鹿町八鹿 538 番地 1）
（大屋会場）大屋地域局ロビー（養父市大屋町大屋市場 20-1）

※各会場同時開催

入場料：無料（要申込）

▶申込フォーム（<https://logoform.jp/form/3Y7J/1537727>）

【問合せ】

市民生活部 まちづくり文化交流課 課長：才木 哲郎 担当者：林 愛

電話：079-662-0071

PAC シーズン・オープニング・フェスティバル in 養父市

Program

【PACメンバーによる室内楽】

打楽器アンサンブル コベツキ:蛇の歌

金管アンサンブル フェルヘルスト編曲:ブルチネツラ組曲 第2.0より

木管アンサンブル

ドヴォルザーク:管楽セレナード ニ短調 op.44 B.77より 第1・第4楽章

弦楽合奏

バルトーク:弦楽のためのディヴェルティメント Sz.113より 第1楽章

【佐渡裕芸術監督指揮によるオーケストラ演奏】

シヨスタコーヴィチ:

交響曲 第10番 ホ短調 op.93

世界で活躍する一流奏者が集結!
スペシャル・ゲスト・プレイヤー

中央社主催



豊嶋 泰則
ヴァイオリン
PACコンサートマスター



オイヴィン・ギムセ
テェロ
ノルウェー・科学技術大学
(NTNU) 音楽学教授
元トロンハイム・ソロイスト・指揮者



ウルリッヒ・ヴォルフ
コントラバス
元ベルリン・フィル
ハーモニー・管弦楽団首席



ドメニコ・オルランド
オーボエ
グラーツ音楽大学・
ヴュルツブルク音楽大学教授



ウィム・ファン・ハッセルト
トランペット
元ロイヤル・コンセルト
ヘボウ管弦楽団首席
フライブルク音楽大学教授



ミヒャエル・ズラダー
ティンパニ
ウィーン交響楽団首席



指揮・芸術監督 / 佐渡 裕

Yutaka Sado
Conductor & Artistic Director

2026 **9/5** (土)  Y B fab

開演2:00PM(開場1:30PM) やぶ市民交流広場ホール

T667-0021 兵庫県養父市八咫町八咫538番地1
☎079-662-0070(9:00-17:00/月曜休)
※月曜日が祝日の場合はその翌日が休館日となります

チケット (全席指定/税込)	一般/3,000円 高校生以下/2,000円
チケット発売	養父市民先行発売 6月30日(火) 9:00AM~ ※養父市内在住・在勤・在学の方が対象です。(要領明書)※チケットの引換えは窓口のみとなります。 一般発売 7月7日(火) 9:00AM~

※未成年児童の入場はご遠慮ください。※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

販売・引換え窓口

YB ファブ:養父市八咫町八咫538-1
養父公民館:養父市広谷250
大屋地域局:養父市大屋町大屋市場20-1
関宮公民館:養父市関宮637

☎ 079-662-0070
☎ 079-664-1141
☎ 079-669-0120
☎ 079-667-2331

※一般発売ではチケットの引き換えは窓口
のほか、ファミリーマートでも可能です。
※クレジットカード・電子チケットの取り
扱いがございません。
※ファミリーマート、クレジットカード決済では
別途手数料が必要です。

お問合せ まちづくり文化交流課 ☎079-662-0071(9:30-17:15/平日) ✉ machi_b.g@city.yabu.lg.jp
<https://www.city.yabu.hyogo.jp/bunka/eventschedule/ybfabevent/hall/13778.html>

入場無料! ミニコンサート(要事前申込) ※詳細は裏面をご確認ください

主催:兵庫県、兵庫県芸術文化センター、養父市、養父市教育委員会

Web予約サイト <https://p-ticket.jp/yabu>

購入枚数制限

お一人様5枚までとさせていただきます。

託児サービス 申込期限:8月21日(金)
<https://logoform.jp/form/3Y7J/1532495>



文化庁文化芸術振興費補助金
兵庫県・養父市芸術文化振興費補助金
養父市教育委員会・養父市文化振興会
協賛:文化庁文化芸術振興費補助金



PAC シーズン・オープニング・フェスティバル in 養父市

兵庫県立芸術文化センターの専属オーケストラ「兵庫芸術文化センター管弦楽団(PAC)」の新シーズン幕明けを飾る「シーズン・オープニング・フェスティバル」。9月に国内外からオーディションで選ばれた新メンバーを迎えたばかりのPACが、3日間の滞在中に世界の一流奏者たちと共に養父市内で様々な演奏活動を行い、最終日にコンサートを開催します。コンサートでは、弦・管・打楽器の各セクションによる小編成のアンサンブルから大迫力のオーケストラまで、多種多様なプログラムをご用意しています。オーケストラの演奏曲は、ショスタコーヴィチの交響曲第10番。佐渡裕芸術監督の情熱的なタクトに、どうぞご期待ください。



佐渡 裕 (指揮・芸術監督) Yutaka Sado, Conductor & Artistic Director

京都市立芸術大学卒業。故レナード・バーンスタイン、小澤征爾らに師事。1989年プザンソン指揮者コンクール優勝。1995年第1回レナード・バーンスタイン・エルサレム国際指揮者コンクール優勝。これまでパリ管弦楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン交響楽団等、欧州の一流オーケストラに多数客演を重ねている。2015年より、オーストリアを代表し110年以上の歴史を持つトーン・キュンストラ管弦楽団音楽監督を務め、欧州の拠点でウィーンに置いて活動している。オランダ音楽祭「蝶々夫人」(演奏: スイス・ロマン管弦楽団)、トリノ王立歌劇場「ピーター・グライムズ」、「カルメン」、「フィガロの結婚」など海外のオペラ公演の実績も多数。国内では兵庫芸術文化センター芸術監督、新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督、シエナ・ウィンド・オーケストラ首席指揮者、サントリー1万人の第九総監督等を務める。CDリリースは多数あり、最新盤はトーン・キュンストラ管弦楽団を指揮した22枚目のCD「マーラー: 交響曲第6番」を2025年5月にリリース。著書に「僕はいかにして指揮者になったのか」(新潮文庫)、「棒を振る人生〜指揮者は時間を彫刻する〜」(PHP文庫/新書)など。出光音楽賞(1991年)、モンブラン国際文化賞(2003年)、渡邊暁雄音楽基金音楽賞(2003年)、岩谷時子賞(2014年)などの受賞歴がある。オフィシャルファンサイト: <http://yutaka-sado.meetsfan.jp>



豊嶋 泰嗣 (ヴァイオリン)
Yasushi Toyoshima, Violin

桐朋学園女子高等学校、桐朋学園で江藤俊雄、アンジェラの両氏に師事。1988年サントリーホールでリサイタルデビュー。ベルリン放送響、バシュメット&モスクワソリスト、ロンドン・モーツァルト管等、国内外のオーケストラと共演。大学卒業と同時に第22回で新日本フィルのコンサートマスター就任。91年村松賞、第1回

出光音楽賞、92年芸術選奨文部大臣新人賞、2013年兵庫県文化賞受賞。京都市立芸術大学准教授、桐朋学園大学及び大学院非常勤講師。



オイヴィン・ギムセ (チェロ)
Øyvind Gimse, Cello

2002-17年トロンハイム・ソロイスツの芸術監督を務め、スカンジナビアで最も著名な室内管弦楽団に発展させた。その録音は7度グラミー賞にノミネート、2つのノルウェー・グラミー賞を獲得。ベルリン・フィルとの協働指導プログラム「Konstnøkkel」主宰者。20-23年には室内楽音楽祭「Vinterfestspill」音楽監督を務めた。ノルウェーの様々な室内楽音楽祭に参加。ソリスト、指揮者としてフィンランド、イタリア、ロシアの他、特にスペインで活動。使用楽器はSparebankstiftelsen/Dextra Musicaより貸与のフランチェスコ・ゴフリャ(1735年製)。



ウルリッヒ・ヴォルフ (コントラバス)
Ulrich Wolff, Contrabass

ベルリン芸術大学にてR.チェツペリッツ氏に師事。77年ベルリン・フィルに最年少入団(81年〜85年のみシュトゥットガルト放送響首席)。アンサンブル・ベルリンのメンバー。ムジカ・アンティクワ・ケルン、コンチェルト・メランテ等で古楽器も演奏。ラトル指揮/セラース演出「ヨハネ受難曲」「マイア受難曲」にてヴィオラ・ダ・ガンバを好演。世界各地でコントラバスとヴィオローネのマスタークラス開催。伊マラー・アカデミーにて後進指導にあたる。



ウィム・ファン・ハッセルト (トランペット)
Wim Van Hasselt, Trumpet

ソロ・室内楽・オーケストラで活躍する多面的な音楽家。「グラモフォン」誌から高く評価され、ブダペスト祝祭管、ミュンヘン放送管、アムステルダム・シンフォニエッタなどとソリストとして共演。デュオ「ARTuur」との録音では、エジソン・クラシック賞やロイヤル・コンセルトヘボウ管サロニア賞などを受賞。元ロイヤル・コンセルトヘボウ管奏者。ベルリン・フィルなど主要オーケストラに客演。フライブルク音楽大学およびノルウェー国立音楽アカデミー教授。主要な国際コンクールにて審査員を務めている。



ドメニコ・オルランド (オーボエ)
Domenico Orlando, Oboe

1979年イタリア・サレルノ生まれ。サレルノ音楽院を最優秀の成績で卒業。これまでに、トリノ王立歌劇場、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団の首席オーボエを歴任。その他、多くのヨーロッパの著名なオーケストラに客演首席で参加。ソリストとしても数々の協奏曲を演奏。現在はグラーツ芸術大学およびフュルツブルク音楽大学の教授として後進の育成にあたる。1997年ジュゼッペ・ベトナム国際オーボエコンクール第2位(1位なし)、2003年第7回東京国際オーボエコンクール第3位受賞。

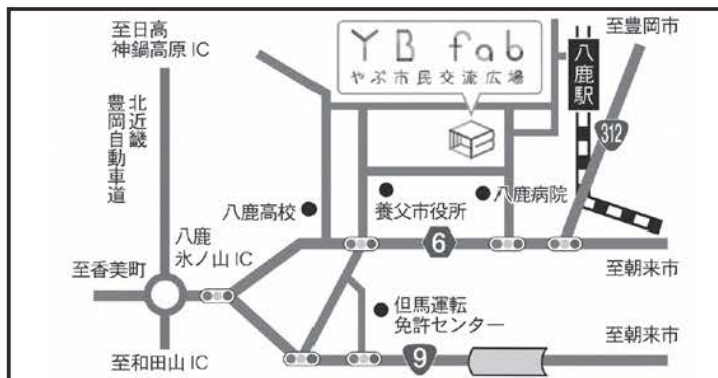


ミハエル・ヴラダー (ティンパニ)
Michael Vlado, Timpani

モーツァルト管弦楽団、カメラータ・アカデミカ・ザルツブルク、ウィーン・コンツェントゥス・ムジクスを経て、1990年よりウィーン交響楽団の首席ティンパニ奏者。ウィーン・フィルトウオーゼンやウィーン室内管弦楽団をはじめ、2003年より名古屋を中心に日本各地で開催されるトヨタ・マスター・プレイヤーズ・ウィーンに参画。11年、12年にはパシフィック・ミュージック・フェスティバルに講師として参加。ゲスト奏者・コーチとして10年以上にわたりPACをサポートしている。

兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多様な活動を展開している。2006年関西西元氣文化園賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ベンクラブ賞受賞。通称PAC(バック)オーケストラ。<https://hpac-orc.jp>



※専用駐車場の台数には限りがありますので、乗り合わせてお越し下さい。
電車利用: JR、山陽本線八鹿駅より南西へ徒歩10分
バス利用: 八鹿駅前バスのりばより「やぶ市民交流広場」または「買訪町」下車すぐ

❀ 入場無料! ミニコンサート開催! ❀

PACオーケストラのメンバー数人でミニコンサートを実施します。お気軽にお越しください。

2026年9月4日(金) 開演7:00 PM(開場 6:30 PM) (要事前申込)

【演奏時間】60分程度

会場: やぶ市民交流広場 旧グンゼ棟 及び 大屋地域局ロビー

お申込みはこちら!

<https://logoform.jp/f/TQhAN>

